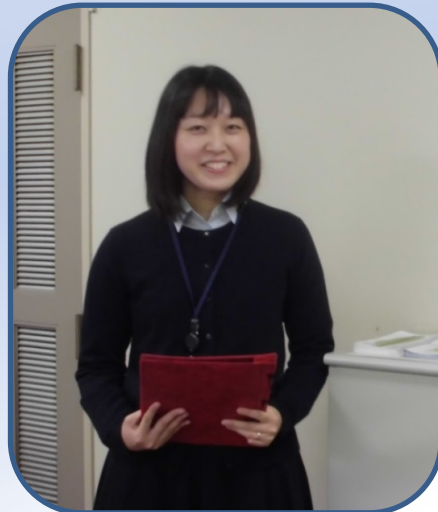


先輩職員からのメッセージ

広島法務局福山支局
係員 宇野麻祐子



○ 現在の仕事は？

総務係員として、主に供託事務を担当しています。毎日、たくさんのお客様が来庁されるので、丁寧・適正・迅速に対応するように心掛けています。

○ 仕事でやりがいを感じる時は？

法務局には様々な業務があり、幅広い知識が必要となります。一般のお客様や弁護士・司法書士等の資格者から照会を受けたときに、初めは周りの先輩方に聞かないと回答できないことが多かったのですが、職場研修や自己学習により知識を習得することで、自分で考えて回答できることが増えてきます。このように、習得した知識を仕事に活かすことができることにやりがいを感じます。

○ 法務局を志望した理由は？

法学部出身であったことと、官庁訪問で法務局を訪問した時、とても雰囲気良かったからです。また、2～3年で職場や仕事内容が変わるので、常に新鮮な気持ちで仕事ができそうだったことも志望理由の一つです。

実際に、入局以来3回ほど異動し、新しく仕事を覚えるのが大変に思うこともありますが、どの職場でも分からないことがあるときは上司や先輩方が相談に乗ってくださるので、安心して業務に取り組むことができます。

○ 法務局に興味を持っている人にメッセージを！



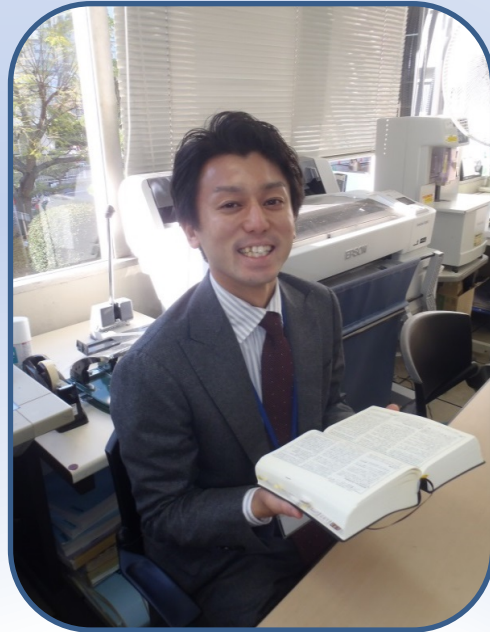
法務局の仕事は、登記、供託、戸籍、人権擁護等、国民の皆様の生活に密接に関わる業務ですので、やりがいを感じることができると思います。また、研修制度が充実しているのも魅力の一つです。皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。

広島法務局不動産登記部門 係員 竹内大輔

○ 現在の仕事は？

不動産登記部門で土地や建物に関する登記の調査・記入を行っています。

調査とは、申請された内容を不動産登記法をはじめとする法令に基づき審査することで、申請地へ実際に行って調査をすることもあります。記入とは、不動産登記記録に公示される事項をコンピュータで入力することです。



○ 仕事でやりがいを感じるときは？

不動産登記は非常に奥が深く、毎日が新たな発見の連続です。文献を読み込むことや、先輩職員に意見をいただくことで、知識や経験が日々アップデートされていきます。難しい事案にぶつかって、それらを総動員させて解決できたときには大きなやりがいを感じます。

○ 法務局を志望した理由は？

大学で法律を学び、民法ゼミナールに所属していたこともあって、学んだことを生かしたい、さらに深めたいという思いがありました。また、人権擁護事務など、直接、人のために仕事ができるところに魅力を感じ、法務局を志望しました。

○ 法務局に興味を持っている人にメッセージを！

法務局は非常に働きやすい職場で“法務局一家”と言われるほどアットホームな環境です。また、野球部やテニス部もあり、充実したプライベートも送ることができます(野球部員絶賛募集中です!!)。

ぜひ、法務局を志望していただいて、一緒に、明るく、楽しく、前向きに仕事をしましょう。

